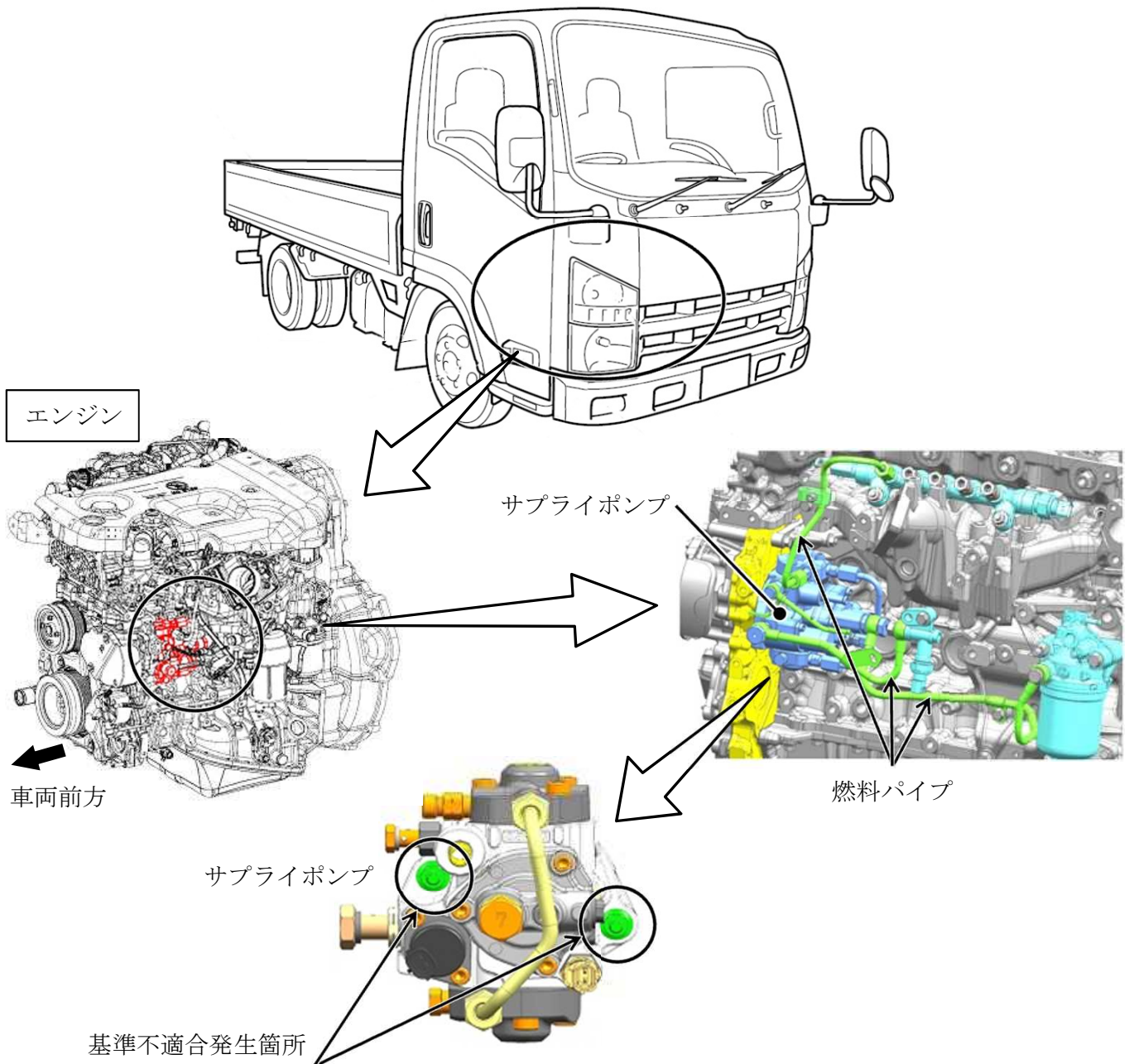


改善箇所説明図



小型トラックの燃料噴射装置において、サブライポンプをエンジンに締結する取付けボルトの締付トルクが不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、取付けボルトの締結部が緩んでサブライポンプの振動が増大し、最悪の場合、燃料パイプに亀裂が発生し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容:

全車両、サブライポンプ締結部の点検を行い、緩んでいる場合はエンジンを良品に交換、緩んでいない場合は増締めを行う。

識別： エンジンヘッドカバー上側に黄色ペイントを塗布する。

注： は措置する部品を示す。